

2019年6月30日

第43期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	89,158	(負 債 の 部)	59,081
流 動 資 産	86,507	流 動 負 債	59,081
現金及び預金	2,254	買 掛 金	44,496
売 掛 金	54,760	未 払 金	10,120
商 品	16,173	未 払 費 用	692
短 期 貸 付 金	9,700	未 払 法 人 税 等	102
仮 出 金	992	未 払 事 業 所 税	81
そ の 他 の 資 産	2,626	預 り 金	31
		賞 与 引 当 金	2,416
		役 員 賞 与 引 当 金	1,140
固 定 資 産	2,651	(純 資 産 の 部)	30,077
有 形 固 定 資 産	2,651	株 主 資 本	30,077
建 物 附 属 設 備	1,671	資 本 金	10,000
器 具 及 び 備 品	980	資 本 剰 余 金	3,323
投 資 そ の 他 の 資 産	-	資 本 準 備 金	2,500
そ の 他 の 投 資	536	そ の 他 資 本 剰 余 金	823
貸 倒 引 当 金	△536	利 益 剰 余 金	16,754
		そ の 他 利 益 剰 余 金	16,754
		繰 越 利 益 剰 余 金	16,754
合 計	89,158	合 計	89,158

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

商品	総平均法による原価法 (収益性の低下による簿価切下げの方法)
----	-----------------------------------

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
--------	-----

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。
-------	--

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
-------	---------------------------------------

役員賞与引当金	役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
---------	----------------------------------

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	税抜き方式によっております。
-----------	----------------

当期純損益金額

当期純損失	44,900千円
-------	----------